

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月4日

上場取引所 JQ

上場会社名 曾田香料株式会社

コード番号 4965 URL <http://www.soda.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中地 俊朗

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部門長 (氏名) 中島 直文

TEL 03-5645-7340

四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-----|-------|------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 21年3月期第3四半期 | 14,803 | — | 1,994 | — | 2,022 | — | 1,230 | — |
| 20年3月期第3四半期 | 14,213 | 0.6 | 1,874 | 26.3 | 1,889 | 25.2 | 1,167 | 17.9 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期第3四半期 | 123.13 | — |
| 20年3月期第3四半期 | 116.79 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|----------|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | % | 円 銭 | % | |
| 21年3月期第3四半期 | 19,426 | — | 11,741 | — | 59.7 | 1,174.57 | — | |
| 20年3月期 | 18,153 | — | 10,642 | — | 58.6 | 1,064.49 | — | |

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 11,595百万円 20年3月期 10,642百万円

2. 配当の状況

| (基準日) | 1株当たり配当金 | | | | |
|------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 年間 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 20年3月期 | — | 6.00 | — | 10.00 | 16.00 |
| 21年3月期 | — | 10.00 | — | — | — |
| 21年3月期(予想) | — | — | — | 10.00 | 20.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 20,200 | 8.0 | 2,500 | 4.5 | 2,510 | 3.7 | 1,550 | 3.5 | 155.04 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 10,000,000株 20年3月期 10,000,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 3,508株 20年3月期 2,710株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 9,996,811株 20年3月期第3四半期 9,997,290株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年11月6日発表の業績予想は修正していません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年9月の米国発の金融危機に端を発した世界的な景気減速と円高の進行による影響が実体経済に波及し、企業収益や雇用情勢の悪化、個人消費の減少等急速な景気後退局面を迎えております。

香料業界におきましても、国内市場の売上は伸び悩んでおり、販売競争が激化するなかで原燃料価格の上昇も加わり、厳しい環境が続きまして。

このような状況下、当社グループは収益改善に努め、生産・販売・研究・開発が一体となって、製品開発における顧客ニーズへの対応力を強化してまいりました。

この結果、第3四半期連結会計期間（10～12月）は、合成香料・ケミカル部門を中心に景気減速と円高の影響を受けましたが、当第3四半期連結累計期間の売上高は、14,803百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は1,994百万円（同6.4%増）、経常利益は2,022百万円（同7.0%増）、四半期純利益も1,230百万円（同5.4%増）となりました。

なお、前年同期比増減率については参考として記載しております。

（注記）当社グループは、単一セグメントに属する香料等の製造・販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、事業の種類別セグメント情報はありません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

当第3四半期末の資産の残高は19,426百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,273百万円増加しました。これは受取手形及び売掛金の増加668百万円、たな卸資産の増加1,009百万円、現金及び預金の減少708百万円及び有形固定資産の増加382百万円などによるものです。

（負債）

当第3四半期末の負債の残高は7,685百万円となり、前連結会計年度末と比較して173百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金の増加850百万円、短期借入金の減少800百万円及び長期借入金の増加200百万円によるものです。

（純資産）

当第3四半期末の純資産の残高は11,741百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,099百万円増加しました。これは主に、配当金の支払い199百万円と四半期純利益の計上1,230百万円の結果利益剰余金が増加したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の58.6%から59.7%に上昇いたしました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ708百万円減少し、2,241百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は675百万円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が2,001百万円、減価償却費が487百万円となり、また売上高の増加により売上債権が477百万円の増加、たな卸資産が909百万円の増加、仕入債務が758百万円の増加となったこと及び法人税等の支払額が1,063百万円となったことなどによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は583百万円となりました。これは主に、製造設備等の有形固定資産の取得による支出471百万円によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は800百万円となりました。これは主に、借入金の返済600百万円と配当金の支払い199百万円によるものです。

なお、当第3四半期連結会計期間からこれまで持分法適用関連会社であった台湾曾田香料股份有限公司の株式を追加取得し、連結の範囲に含めております。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、さらなる景気減速が予想されるほか、原料価格や為替の動向など、先行きは極めて不透明な状況ですが、当第3四半期連結累計期間における業績も勘案し、現段階では平成20年11月6日発表の業績予想の修正は行っておりません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

・固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

・繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

・税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②通常の販売目的で保有するたな卸資産については、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）により算定しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ14,574千円減少しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|-------------|--------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,241,074 | 2,949,677 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,361,660 | 3,692,891 |
| 商品 | 108,620 | 47,383 |
| 製品 | 1,891,503 | 1,622,777 |
| 原材料 | 1,400,102 | 1,147,773 |
| 仕掛品 | 2,014,332 | 1,654,274 |
| その他 | 491,543 | 450,215 |
| 貸倒引当金 | △5,959 | △5,560 |
| 流動資産合計 | 12,502,877 | 11,559,433 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 5,248,961 | 4,865,977 |
| 無形固定資産 | 128,756 | 38,756 |
| 投資その他の資産 | 1,546,162 | 1,689,573 |
| 固定資産合計 | 6,923,880 | 6,594,308 |
| 資産合計 | 19,426,757 | 18,153,741 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,913,771 | 2,063,632 |
| 短期借入金 | 700,000 | 1,500,000 |
| 未払法人税等 | 320,139 | 611,700 |
| 賞与引当金 | 228,367 | 453,892 |
| 役員賞与引当金 | 11,401 | 14,216 |
| その他 | 1,213,436 | 814,602 |
| 流動負債合計 | 5,387,115 | 5,458,043 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 300,000 | 100,000 |
| 退職給付引当金 | 1,817,484 | 1,830,197 |
| 役員退職慰労引当金 | 147,580 | 122,030 |
| その他 | 32,961 | 1,448 |
| 固定負債合計 | 2,298,026 | 2,053,676 |
| 負債合計 | 7,685,142 | 7,511,720 |

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日) |
|--------------|--------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,490,000 | 1,490,000 |
| 資本剰余金 | 1,456,855 | 1,456,855 |
| 利益剰余金 | 8,582,669 | 7,551,700 |
| 自己株式 | △2,361 | △1,523 |
| 株主資本合計 | 11,527,162 | 10,497,032 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 124,782 | 155,224 |
| 繰延ヘッジ損益 | △2,168 | 29,975 |
| 為替換算調整勘定 | △53,782 | △40,210 |
| 評価・換算差額等合計 | 68,832 | 144,989 |
| 少数株主持分 | 145,619 | — |
| 純資産合計 | 11,741,614 | 10,642,021 |
| 負債純資産合計 | 19,426,757 | 18,153,741 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日) |
|--------------|--|
| 売上高 | 14,803,195 |
| 売上原価 | 9,885,545 |
| 売上総利益 | 4,917,649 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,922,713 |
| 営業利益 | 1,994,935 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 6,871 |
| 受取配当金 | 10,537 |
| 持分法による投資利益 | 15,400 |
| その他 | 13,795 |
| 営業外収益合計 | 46,605 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 8,940 |
| 債権売却損 | 7,280 |
| その他 | 3,054 |
| 営業外費用合計 | 19,275 |
| 経常利益 | 2,022,265 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 9,040 |
| 和解金 | 12,000 |
| 特別損失合計 | 21,040 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,001,224 |
| 法人税等 | 770,317 |
| 四半期純利益 | 1,230,906 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

| | |
|--------------------------|------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,001,224 |
| 減価償却費 | 487,067 |
| 固定資産除却損 | 7,099 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △15,400 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 379 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △239,490 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △2,814 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 12,677 |
| 受取利息及び受取配当金 | △17,408 |
| 支払利息 | 8,940 |
| 和解金 | 12,000 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △477,681 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △909,654 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 758,957 |
| その他 | 95,078 |
| 小計 | 1,720,975 |
| 利息及び配当金の受取額 | 34,332 |
| 利息の支払額 | △9,455 |
| 和解金の支払額 | △6,000 |
| 法人税等の支払額 | △1,063,939 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 675,911 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △9,715 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △471,452 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △13,581 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △89,021 |
| その他 | △183 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △583,954 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △200,000 |
| 長期借入れによる収入 | 200,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △600,000 |
| 自己株式の取得による支出 | △837 |
| 配当金の支払額 | △199,915 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △800,753 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 192 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △708,602 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,949,677 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,241,074 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

当社グループは単一セグメントに属する香料等の製造・販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

[海外売上高]

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

| | アジア | 欧州 | 北米 | その他 | 計 |
|--------------------------|-----------|-----------|---------|---------|------------|
| I 海外売上高（千円） | 1,438,921 | 1,595,773 | 466,192 | 152,497 | 3,653,384 |
| II 連結売上高（千円） | — | — | — | — | 14,803,195 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 9.7 | 10.8 | 3.2 | 1.0 | 24.7 |

(注) 1. 地域は地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する地域の子会社は次のとおりであります。

- (1) アジア…中国、韓国、台湾
- (2) 欧州……スイス、英国、フランス
- (3) 北米……米国
- (4) その他…南米、オセアニア

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

前第3四半期連結累計期間(平成19年4月1日～12月31日)

(単位:千円)

| 科目 | 前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期) |
|----------------|-------------------------------|
| | 金額 |
| I 売上高 | 14,213,475 |
| II 売上原価 | 9,523,594 |
| 売上総利益 | 4,689,881 |
| III 販売費及び一般管理費 | 2,814,992 |
| 営業利益 | 1,874,888 |
| IV 営業外収益 | 53,139 |
| V 営業外費用 | 38,161 |
| 経常利益 | 1,889,866 |
| VI 特別利益 | 11,752 |
| VII 特別損失 | 9,286 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,892,331 |
| 法人税等 | 724,763 |
| 四半期純利益 | 1,167,568 |